

令和3年度事業報告について

1 会員の状況 (令和4年3月31日現在) ※()は昨年度末からの増減				
工業部会	22 (0)	販売部会	111 (-8)	
証明部会	72 (-1)	計量士部会	8 (-1)	
(内環境計量証明: 26) (0)		賛助会員	4 (0)	
管理部会	16 (-2)	計	233 (-12)	(昨年度末245)

2 役員の状況

- (1) 役員数 22名
会長1名 副会長4名 専務理事1名 理事14名 監事2名
- (2) 顧問等 6名
顧問 4名 参与 2名

3 会議等の開催

(1) 総会

第10回通常総会 出席者198名 (本人出席20名 委任状提出178名)
令和3年5月20日 群馬県計量検定所 2階会議室において開催

- ・令和2年度事業報告について
- ・令和2年度収支決算報告及び監査報告について
- ・令和3年度事業計画(案)について
- ・平成3年度収支予算(案)について
- ・役員を選任について
- ・報告事項について

(2) 理事会

- ①第1回 令和3年5月20日 群馬県計量検定所2階会議室
・第10回通常総会の議事進行及び議案の審議について
- ②第2回 令和3年5月20日 群馬県計量検定所2階会議室
・会長、副会長及び専務理事の選定について
- ③第3回 令和3年9月15日 書面表決にてすべて承諾を得た。
・創立100周年記念式典の実施内容について
・創立100周年記念計量功労者表彰の決定について
・創立100周年記念式典の記念品について
・創立100周年記念式典の役割分担について
- ④第4回 令和4年1月14日 群馬県計量検定所2階会議室
・令和3年度事業中間報告について
・周年事業費の決算見込みについて
・特定市指定定期検査機関の更新について
・常勤計量士育成に係る求人募集について

(3) 監査

- ①令和3年5月12日 本協会監事による会計監査が行われた。

4 関係団体との連絡協調

(1) (一社)日本計量振興協会関係

①総会

第10回定時総会

令和3年5月27日ホテルインターコンチネンタル東京ベイ (東京)

- ・令和2年度事業報告及び収支決算報告について
- ・役員交代について
- ・令和2年度公益目的支出計画実施報告書について
- ・令和3年度事業計画及び収支予算について

計量功労者表彰式(日本計量振興協会会長表彰)は中止

○本県受賞者 金井喜久雄 ((一社)群馬県計量協会検査係長)

②理事会

決算理事会 令和3年4月22日 みなし理事会

- ・令和2年度事業報告及び収支決算報告について
- ・令和2年度公益的支出計画実施報告について
- ・役員交代について
- ・会長表彰候補者選考について
- ・第10回定時総会次第(案)について

中間理事会 令和3年11月11日 メルパルク京都(京都)

- ・令和3年度中間事業実施状況と今後の事業について
- ・委員会、部会の設置及び委員について

③計量記念日全国大会

令和3年11月1日ホテルインターコンチネンタル東京ベイ (東京)

第1部 計量記念日式典

- ・経済産業大臣表彰及び産業技術環境局長表彰
- 本県受賞者 該当なし

第2部 記念行事

- ・計量啓発標語発表及び表彰など
- 本県受賞者 該当なし

④賀詞交歓会 中止

(2) 日本計量証明事業協会連合会

①総会

通常総会 令和3年7月5日 書面決議

- ・令和2年度事業報告及び収支決算書について
- ・余剰金処分について
- ・令和3年度事業計画及び収支予算書について
- ・役員補欠選定(案)について
- ・次期総会開催地について
- ・会長表彰について
- ・計量証明事業高度化委員の選任について

②理事会

令和3年11月26日 ハートンホテル京都(京都)

- ・会務会計報告について
- ・役員等の補欠選任について
- ・令和4年度各種表彰の選考について
- ・令和4年度総会開催地について
- ・役員等の補欠専任について

(3) 関東甲信越地区計量団体連絡協議会

①代表者会議

第1回 令和3年10月28日

- ・これまでの審議経過等に係る確認事項について
- ・令和3年度茨城県大会の開催中止について
- ・令和4年度開催当番県について 「埼玉県」に決定
- ・今後の組織体制の在り方、会則、会費について
運営委員会にて検討することとした。

②連絡協議会(茨城県大会)

令和3年度は開催中止とし、令和4年度は埼玉県が幹事県として行う。

5 計量思想の普及啓発

(1) 計量記念日のPR事業

11月1日の計量記念日の普及啓発のため計量記念日ポスターを関係機関に配布した。

記念日ポスター 300枚

配布先等は次のとおり

区分	県・市町村	関係事業所	合計
事業所等数	36	0	36

(2) 計量強調月間行事

計量強調月間(11月)に際し、適正計量取引の普及促進及び事業所での計量管理の重要性を喚起した。

2編の標語ポスターの作成枚数 1,800枚(各900枚)

- ・「陰ながら 経済支える 計量管理」
- ・「正しい数値 暮らしと安全守っている」

配布先等は次のとおり

区分	県・市町村	関係事業所	合計
事業所等数	36	323	359

(3) 消費生活展・産業祭への協力

計量思想のより一層の普及促進を図るため、市町村主催の消費生活展・産業祭への協力をした。(ティッシュ等PR用品の配布や計測機器、広報パネルの貸出)

概要は次のとおり

日 程	市町村・事業名		備 考
10/29～11/7	高崎市	計量記念日ポスターコンクール展示会	計量パネル展示あり
11/1～11/30	太田市	計量啓発物品窓口配布	
11/10	伊勢崎市	生活・安心安全フェア in スマーク伊勢崎	
合 計	3市 延べ3箇所		

(4) 「はかりの工作教室」への協力

11月6日に群馬県計量検定所が開催した小学3年生～6年生対象の「さおばかり」工作教室に、協会からPR用品を提供し協力した。参加者3名
 また、夏休み期間中には4市町村（前橋市、渋川市、吉岡町、片品村）において開催され、協会からPR用品を提供し協力した。

参加者35名

(5) 計量制度普及資料の配布

①（一社）日本計量振興協会で作成した「計量のひろば」を計量関係事業所等に配布

6 計量技術の調査・研究及び情報提供事業

(1) 中小企業向け測定基礎研修会の開催

参加者9名

令和3年11月25日 群馬県計量検定所2階会議室
 講師 埼玉県計量協会 計量士 栗原良一氏

(2) 環境分科会活動事業

①通常総会 令和3年5月14日 Web会議

②理事会 第1回理事会 令和3年4月14日 Web会議

第2回理事会 令和3年10月19日 Web会議

第3回理事会 令和4年2月15日 書面表決

③各委員会 総務企画・浄化槽・技術・放射線委員会 Web会議

④日環協関東支部セミナー

令和3年9月16日 ハイブリッド方式で開催

⑤北関東環境測定分析機関連絡協議会 今年度中止とし次年度繰越（幹事県栃木県）

⑥群馬県県土整備部との意見交換

令和3年10月28日 群馬県庁292会議室 県7名、理事等11名

⑦群馬県環境森林部との意見交換会

令和3年11月24日 群馬県庁295会議室 県6名、理事等11名

⑧環境白書研修会

令和3年11月24日 群馬県ビジターセンター 会員28名参加

⑨普及啓発活動

・ぐんま環境フェスティバルは中止

⑩新任技術者研修会（日環協関東支部共催）

令和4年2月22日 リモート開催 受講者29名（うち茨城県から7名）

⑪計量法に係る研修会

令和4年2月17日 リモート開催 受講者21名

(3) 計量士活動事業

①協会所有基準器の貸出・代検査業務の推進

②合格ステッカーの作成・提供

③郵政計量管理業務講習会

令和3年4月27日 群馬県計量検定所2階会議室 Web講習会 参加者6名

④計量士部会活動

ア、定期的に開催している「県及び実施計量士・協会事務局との打合せ会」を活用し、諸問題の検討、情報交換等を随時行っている。

(4) 関係事業者への計量に関する情報の提供

①(一社)日本計量振興協会発行の「計量ジャーナル」及び「計測標準と計量管理」の配布

②冊子「質量計(はかり)の基礎知識」を各種会議等に活用している。

(5) 会報の発行

会報「計量群馬」年2回発行し会員及び計量関係事業者等に配布した。

65号(令和3年7月1日)、66号(令和4年1月1日)各500部

(6) ホームページの維持・更新

ホームページによるタイムリーな情報発信を行っている。

7 計量関係法令の適正な運用促進事業

(1) 計量関連諸手続きの指導

計量法に基づく各種手続きに関する相談に適宜指導した。

(2) 計量管理等受託業務

①指定期間検査業務受託(群馬県・前橋市・伊勢崎市・太田市)

期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

区域 6市4郡(前橋市・伊勢崎市・太田市を含む)

概要は次のとおり

受託先	検査戸数	検査個数	日数	実施区域
群馬県	916	2,366	65	3市(沼田、藤岡、富岡) 4郡(多野、甘楽、利根、佐波)
前橋市	300	1,728	81	上川淵地区、下川淵地区、芳賀地区、桂萱地区、東地区、 元総社地区、総社地区、南橋地区、清里地区、永明地区、 城南地区
伊勢崎市	109	341	15	北、宮郷、名和、豊受
太田市	161	423	15	太田、休泊、九合、沢野、蕨川
計	1,486戸	4,858個	176日	

ア、定期検査業務を円滑に実施するための打合せ会を開催した。

・県及び実施計量士・協会事務局との打合せ会を延べ8回開催した。

・県・実施市町村・協会事務局との打合せ会を4回開催した。

イ、特定市が行う事業所への立入検査業務に同行した。

ウ、未受検調査

・令和3年度検査対象地域における未受検者に対し、戸別訪問等によりハカリの実態調査を

行うとともに要請に応じて所在場所検査を行うなど適切に対応している。

②日本郵政グループ計量管理業務受託

期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

概要は次のとおり

受託先	事業場数	検査済個数
日本郵政グループ	(10市4郡) 郵便局等	窓口用、集配用はかり 242個 分銅校正 4
計	179局等	246個

・受託検査業務を円滑に実施するための打合せ会を9回開催した。

③全国農業協同組合連合会・イオン・リテール(株)等計量管理業務受託

期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

概要は次のとおり

受託先	事業場数	検査日数
全農ぐんま	4	7
イオン・リテール(株)	3	6
(株)日清製粉ウェルナ	1	3
計	8	16

8 その他協会の目的のために必要な事業

(1) 100周年記念誌編集委員会

・編集委員会メンバー

委員長：笹尾利昭

委員：工藤岳二、大木徳広、榊 鴻、橋本圭三、中嶋学、岩崎博史、鈴木博久

アドバイザー：横田貞一、浅川千佳夫

回数	日時	議事概要
3	R3.4.20	① 記念誌原稿について 計量年表に協会の記事や群馬県の出来事を補足する。 ② 記念誌配布先について 各県計量団体、県内図書館、県内経済団体への配布を含め500冊とした。 ③ 会員広告の掲載と費用負担について 会報と同じ広告単価で広く会員へ協力を呼び掛ける。
4	R3.7.15	① 記念誌原稿について 計量年表のうち計量のあゆみの全国欄が物足りないので補充する。 ② 記念誌印刷仕様の変更について 印刷仕様をB5白黒からA4カラー、無線綴り製本に変更した。 表紙デザインに群馬県のPRを込め、県の形をモチーフにしたものとする。 ③ その他 記念誌の印刷部数には限りがあるので、HPにPDFで掲載する。
5	R3.9.6	県内が緊急事態宣言の対象地域となったので書面表決とした。 ① 記念誌表紙の決定について 日本地図に群馬県の位置を指し示すようなデザインに決定した。
6	R3.12.3	① 記念式典の原稿について 受賞者集合写真には、受賞者の名前を漢字表記する。 ② 広告掲載原稿について

		<p>掲載順序は、広告スペースの大きい順、かつ役職の高い順とする。</p> <p>③ 記念誌編集後記原稿について 編集後記には、時代背景や編集委員会の開催状況、編集上のエピソードや苦 労談など中心に掲載すべきである。</p> <p>④ 記念誌表紙デザイン より群馬県の印象を強めるために「上毛かるた」の読み札をいれることに追 加決定した。</p> <p>⑤ その他 発刊は1月末を予定している。</p>
--	--	---

(2) 100周年記念式典実行委員会

- ・ 実行委員会メンバー

委員長：横田貞一

委員：笹尾利昭、大木徳広、青山守、工藤岳二（副会長就任により2回目から参加）、
小林英幸（異動により本年5月から河井和也）、牧川新二、川目武伸、鈴木博久

回数	日時	議事概要
3	R3.5.28	<p>① 記念式典の日程及び会場について 令和3年11月12日(金)群馬会館で決定。 開始時間は、表彰状の伝達を1人ずつ行うため、午後2時からとした。 記念講演会は、JAXAに依頼することにした。</p> <p>② 記念式典の出席予定者について 協会関係者(来賓、会員、被表彰者)100名、記念講演会への一般参加者 100名とした。</p> <p>③ 記念品の選定について 表彰者の副賞には非接触型体温計、それ以外の来賓等の記念品は電子体 温計とした。</p> <p>④ 記念式典及び記念誌発行経費予算について 祝賀会は9月上旬にコロナの感染状況を見て判断することにした。 来賓や被表彰者、会員への開催案内は9月頃に発送することとした。</p>
4	R3.9.8	<p>県内が緊急事態宣言の対象地域となったので書面表決とした。</p> <p>① 祝賀会の開催可否について コロナ禍にあり、感染が危ぶまれる状況から延期とした。</p> <p>② リーフレット案について 事務局案で承認を得た。</p> <p>③ 来賓者選定ステージ配席について 事務局案で承認を得た。</p>

(3) 群馬県計量検査体制検討委員会及び群馬県計量検査団体実務者検討会

令和3年7月19日、群馬県計量検定所2階会議室にて第3回計量検査体制検討委員会を開催し、群馬県計量協会と群馬県計量検査センターとの統合へ向けたワーキンググループ設置について了承された。それを受けて昨年度中に2回開催し、課題の洗い出しを行いました。

(4) (一社) 日本計量振興協会が実施するコンクールへの協賛

児童・生徒の計量思想普及作品等を(一社)日本計量振興協会会長賞に推薦した。

○本県受賞者 計量記念日ポスターコンクール

(一社) 日本計量振興協会会長賞 高崎市立塚沢小学校6年 綱藤真子

(5) 県証紙売捌き事業

協会事務局内において群馬県証紙を販売し、検定・検査申請者等の利便に供した。

(6) パンフレット「協会のごあんない」を適宜配布している。